



新設した新型コロナウイルスワクチン接種対策チームでの市長訓示の様子(1月25日)

市長コラム

日々ココロ

秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

あれから10年とこの1年

春は出会いと別れの季節。卒業や入学、就職や定年退職など物事の始まりや変化に際し、私たちはこれまでを振り返り今後の展望に考えをめぐらすことがあります。

弥生3月、まもなく東日本大震災から10年を迎えます。震災直後から私も何度か現地を訪れており、瓦礫の撤去から新しいまちの造成や、道路、公園、防潮堤などのハード面での復興は順調であるように思います。計画的に進められた災害公営住宅の建設も、先頃すべて完成したとのことでした。

一方、被災者が負った心の痛みは癒えているのでしょうか。小・中学校での子どもたちの元気な姿や商店街のかつてのにぎわいのようないは完全に戻ったのか不安になります。先般、被災した岩手・宮城・福島3県で実施したアンケートによれば、震災を思い出し、つらいと感じることが日常的にある

と答えた人が3割にのぼる、という報道がありました。中には、時間が経つにつれ喪失感が強まるという人もいました。震災の風化に関する質問には、8割近い人が程度の差こそあれ「感じる」と答えています。復興10年の年月の中で、

ややもすればインフラなどハード面での復興の姿に注目しがちになります。被災者の内面の心の復興はまだまだ道半ばにあることを忘れてはならないと、改めて心にとめておきたいと思えます。

さて、この1年はどうでしょうか。世界中が新型コロナウイルスの感染拡大対策に明け暮れたと言っても過言ではありません。歴史的に新たな感染症のパンデミックについてはある程度想定できることでしたが、今は歴史の当事者として直面しています。人口減少社会や少子高齢化、脱炭素などの大きな問題を持ち出すまでもなく、私たちの前にはいくつもの困

難が待ち受けています。

私が常々心がけている言葉があります。『一つ一つ具体的に行動する』。こんな時だからこそ、日々初心に帰って、まずは地に足をつけて目の前の一つ一つのことを大切にしていきたいと思えます。

よく晴れた日にふと空を見上げたら、雪を頂く太平山の峰々が一層力強くなった日の光に輝き、それとは対照的な濃い青空の中を白鳥の群れが北へと飛んでいきました。めぐる季節の中、私たちが春に向かつて一歩一歩その歩を進めていきたいものです。

◆ 先月中旬、福島県・宮城県で発生した震度6強の地震により、被害を受けられたみなさまに、心からお見舞いを申し上げます。10年が経過する震災はもとより過去の自然災害を教訓に、市としても市民の安全・安心を第一に、危機管理に万全を期してまいります。

豊かな暮らしを次世代へ！ 令和3年度 秋田市当初予算案

令和3年度当初予算案は、4月に市長選挙を控えているため、政策的判断が必要な新規事業などは予算化を見送る「骨格予算」として編成しましたが、継続中の事業や、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策など、年度当初から実施が必要な事業は計上し、市民生活に影響が生じないような予算案としました。おもな内容は次のとおりです。

問い合わせ▶財政課☎(888)5466

*当初予算案は、現在開会中の市議会定例会で審議中です。当初予算の詳細な内容は、議決後に広報あきたで改めてお知らせします。

★新型コロナウイルス感染症対策

- **救急医療への支援**…新型コロナウイルス感染症の影響を受けた救急医療を行っている病院へ、経費の一部を助成します。
- **まん延防止対策**…相談窓口を設置するほか、行政検査(医師や保健所の判断で行う検査)を実施し、入院治療が必要なかたの医療費を公費で負担します。
- **妊産婦への支援**…強い不安を抱える妊婦のかたへ分娩前のウイルス検査費用を補助するほか、感染した妊産婦のかたへの相談支援を行います。
- **離職者の資格取得に助成**…新型コロナウイルス感染症の影響により離職したかたへ、再就職に向けた資格・免許などの取得費用を補助します。
- **離職者の採用を支援**…新型コロナウイルス感染症の影響により離職したかたを、来年3月1日までに採用した事業者へ支援金を交付します。

★まちなか観光案内所の管理運営

4月に大町にオープンする「秋田市まちなか観光案内所」の管理運営を指定管理者が行います。



★東京圏からの移住を促進

補助金の対象者にテレワーカー(社外でインターネットなどを活用して働く人)を追加します。

★子育て世代の移住を促進

移動手段や生活必需品の購入費用を補助対象に追加します。

★次世代エネルギーパークの運営

市内の再生可能エネルギー施設の案内体制を整え、見学してもらうことで、地球温暖化や脱炭素、エネルギーに関する理解と関心を高めます。

全体予算額

【前年度比1.6%増】

2,492億374万4千円

- ◆ **一般会計** 1,368億5,000万円
骨格予算のため、前年度比2.0%減
- ◆ **特別会計** 787億6,162万4千円
病院事業債管理会計における貸付金の増などにより、前年度比8.3%増
- ◆ **企業会計** 335億9,212万円
水道事業会計の増などにより、前年度比2.2%増

★バス路線道路環境の改善

泉外旭川駅への安全な路線バス乗り入れのため、経路となる外旭川側の道路改良工事を行います。

★交通系ICカード導入の推進

令和3年度中に運用開始予定の交通系ICカードについて、運用経費をバス事業者へ支援します。

★水害ハザードマップの掲載情報などを更新

予想される浸水区域や避難場所などを更新したハザードマップを作成します(配布は令和4年度初め)。

★介護従事者の資格取得を支援

介護に関する資格取得費用の一部を助成します。

★成年後見制度の利用促進のための体制を整備

成年後見制度の利用促進のための計画の策定や、中核機関の設置・運営などを行います。

★不妊治療費を助成

不育症検査への助成を新たに追加します。

★文化創造館の管理運営

3月21日(日)オープンの「秋田市文化創造館」の管理運営を指定管理者が行います。



★文化会館40周年記念事業

文化団体などによる公演を行う予定です。

★市立小学校・市立高等学校などへ空調設備を設置

★小学校へ防犯カメラを設置

★電子申請システムクレジットカード決済を導入

電子申請システムに、新たにクレジットカード決済を追加します。

★窓口手数料キャッシュレス決済の導入

窓口で交付する各種証明書の発行手数料の支払いに非接触型キャッシュレス決済を導入します。